

うべ 市街地 彫刻 ウォーキング マップ

UBE
TOWN AREA

SCULPTURE
WALKING

MAP

うべ彫刻マップ うべ市街地編

山口県宇部市では、市街地やときわ公園など
集中設置エリアを中心に、
空港、図書館、川沿いの公園、学校など
市内全域に約200点の彫刻を常設展示しています。
うべ彫刻マップ(データ版)は、
「宇部市全域編」「ときわ公園編」「うべ市街地編」
の3種類があります。



イラスト: 岡本よしう

宇部新川駅・ シンボル ロード



そりのあるかたち 澄川 喜一 1981年
第9回現代日本彫刻展 毎日新聞社賞



ノアの家族
池田 宗弘
1993年
第15回現代日本彫刻展
毎日新聞社賞



超空間
多田 美波
1991年
第4回現代日本彫刻展
大賞(宇部市賞)



Transfiguration "LINK" VII
竹内 三雄
1991年
第4回現代日本彫刻展
山口県立美術館賞



穹
番浦 有爾
1991年
第14回現代日本彫刻展
神奈川県立近代美術館賞



SEED 増殖
伊藤 寛太郎
1999年
第18回現代日本彫刻展
宇部興産株式会社賞
ツヤツヤきらきら、周りの景色を取り込みます。近づいてみると、ほら、あなたもいつの間にか作品の一部になっていますよ。



共生
鹿田 淳史
1991年
第14回現代日本彫刻展
兵庫県立近代美術館賞
2本の金属の柱がくぐりと曲線を描きながら入れ替わり、見る場所によつて1つの正方形の角柱に見えたり、直線と曲線の共生が面白い作品。



エンドレス コア
塚本 洋守
1999年



寡默容量
岡本 敦生
1991年
第14回現代日本彫刻展
毎日新聞社賞



3・4・5角 宇部のカメラ
佐藤 時啓
2003年
第20回現代日本彫刻展 宇部興産株式会社賞



鼓動
朝野 浩行
2003年
第20回現代日本彫刻展



大首Ⅲ
吉野 長海
2005年
第21回現代日本彫刻展
山口県立美術館賞・市民賞
川沿いの公園に突如現れる巨大な犬の首は、大きな鐘で静かに前を見据えています。さすがにゆれるような耳と地面につながる首にらせん状の動きを持ち、ごく普通のまちの風景の中で不思議な印象を与えています。



冬の子供
佐藤 忠良
1965年
第1回現代日本彫刻展
日本を代表する彫刻家のひとりである佐藤忠良は、「おおきな木」など絵本の挿絵も手掛けています。「彫刻の街・宇部」の育ての親、故星出市長を顕彰し、宇部市民有志により寄贈されました。



少女
「樹と少女」部分
山本 正道
1990年
図書館の前に、ややうつむき加減の少女がひっこり座っています。タイルルールは「樹と少女」。傍らに植えられている木が大きく育つ頭を想像するのも面白いですね。



天象 多田 美波
1975年
第6回現代日本彫刻展 宇部市野外彫刻美術館賞



洗濯機以前
木村 賢太郎
1961年
第1回宇部市野外彫刻展



脚を組んだ女
佐藤 忠良
1993年



リンゴをもつ少年
舟越 保武
1990年

道標・鳩 1973 柳原 義達

道標・鳩 1979 柳原 義達

道標・鳩 1974 柳原 義達

道標・鳩 1981 柳原 義達
作家にとって鳩や鳩といった作品は、日課のように繰り返し積み重ねられた膨大なデッサンによって支えられた「生きる道標(みちしるべ)」となっています。

碧い舟 -内なる海と空- 小清水 渚
2005年
第21回現代日本彫刻展
宇部市野外彫刻美術館賞

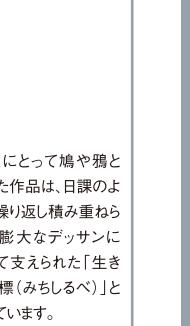
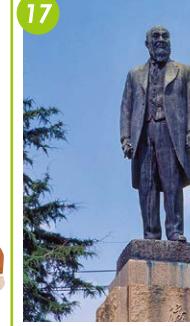
手を前にくむ
本郷 新
1990年
第12回現代日本彫刻展
毎日新聞社賞

COLUMNS OF THE THOUGHT 2007
エドガー・ズニガ・ヒメネス
2007年
第22回現代日本彫刻展

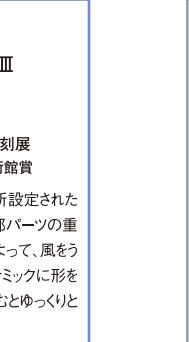
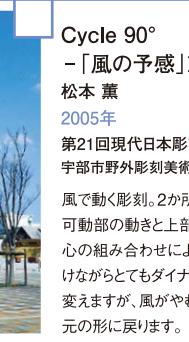
A DREAMER ON THE PLATEAU
(GREEN RENAISSANCE)
1993年
第15回現代日本彫刻展
山口県立美術館賞、
山口産業株式会社所蔵

共生
望月 茹菊
2007年
第22回現代日本彫刻展
山口県立美術館賞

渡辺翁 記念会館 (村野藤吾建築)



双極子 多田 美波 1977年 第7回現代日本彫刻展 宇部興産株式会社賞



「緑と花と彫刻のまち」

山口県宇部市

明治以降、石炭産業を中心に発展した歴史を持つ宇部市。

戦後の復興期、工業都市への転換をはかる中、

工場から排出されたたくさんの煙や粉塵による環境問題が深刻化します。

荒廃したまちの復興と、心の豊かさを取り戻そうと始まった

緑化事業はやがて「花いっぱい運動」など市民運動として広がり、

駅前に置かれた小さなレプリカの彫刻が人々の好評を得たことから、

「まちを彫刻で飾る運動」へつながり、現在も続く

野外彫刻展「UBEビエンナーレ」の開催へと発展しました。

いまでは、まちづくりにアートを取り入れた

先駆的な取り組みとして市内のいたるところで

多彩な作品に出会うことができます。



作品名
作家名
制作年
出品展覧会名
賞名



「彫刻データベース」

ubebiennale.com

UBEビエンナーレ公式ページでは
宇部市所蔵作品について
エリア・作家・年代・材質・出展別など
検索・閲覧することができます。



宇部港

バス停留所 駐車場 トイレ 喫茶 銀行 ガソリンスタンド



50 真締川公園
宇部産業祈念像
山内 壮夫
1956年
宇部市の戦後復興記念ともいえるモニュメント。男女が並び持つスコップの柄の若葉をつけ植物はまちの未来を示しているようです。野外彫刻展開幕前夜、商工会議所の基金により建立しました。



51 母のひざ
山内 壮夫
1964年



52 block
狗巻 賢二
2009年
第23回UBEビエンナーレ(現代日本彫刻展)
毎日新聞社賞



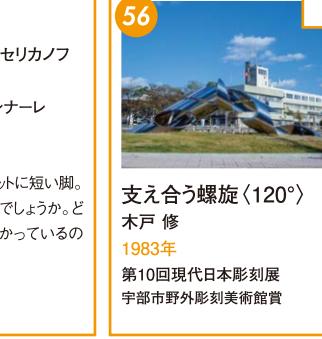
53



54 この世界のかたち
神山 明
2005年
第21回現代日本彫刻展



55 THE MAN
コンスタンティン・セリカノフ
2011年
第24回UBEビエンナーレ(現代日本彫刻展)
毎日新聞社賞
スラックなシルエットに短い脚。上部にあるのは顔でしょうか。どこを見て、どこに向かっているのでしょうか。



56 支え合う螺旋(120°)
木戸 修
1983年
第10回現代日本彫刻展
宇部市野外彫刻美術館賞



57 空の天秤
関根 伸夫
2002年



58 あるポーズ
桜井 祐一
1965年
第1回現代日本彫刻展
宇部市賞



59 座る女
柳原 義達
1961年
第1回宇部市野外彫刻展



60 風景の抜け殻
重村 三雄
1983年
第10回現代日本彫刻展
毎日新聞社賞



61 作品65-3
土谷 武
1965年
第1回現代日本彫刻展
毎日新聞社賞



62 UNTITLED 01-A
前田 哲明
2001年
第19回現代日本彫刻展 大賞(宇部市賞)



63 構想計画 -新都市
石黒 錦二
1981年
第9回現代日本彫刻展



64 球形のフォーメーション
河崎 良行
1997年
第17回現代日本彫刻展
テレビ山口賞



65 水辺にて(お兄ちゃんと一緒に)
鈴木 法明
1999年
第18回現代日本彫刻展
入選模様作品



66 手をつく女
木内 克
1971年



67 ピクニック
渡辺 豊重
1981年
第9回現代日本彫刻展
宇部市野外彫刻美術館賞



68 二木謙吾先生像
柳原 義達
1985年



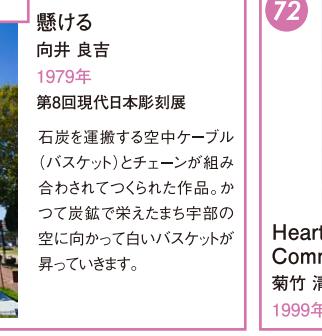
69 Dreamer
中岡 哲太郎
1991年
第14回現代日本彫刻展
神戸須磨離宮公園賞



70 宇宙
濱野 邦昭
2000年



71 懸ける
向井 良吉
1979年
第8回現代日本彫刻展
石炭を運搬する空中ケーブル(バケット)とエーゼンの組み合わされてつくられた作品。かつて炭鉱で使ったまちの一部の空に向かって白いバスケットが昇っています。



72 Heartful Communication
菊竹 清文
1999年



73 風
番浦 有爾
1996年
第12回神戸須磨離宮公園現代彫刻展
宇部市野外彫刻美術館賞



74 そりのあるかたち
澁喜一
1979年
第8回現代日本彫刻展
宇部市野外彫刻美術館賞



75 王と王妃
富樫 一
1963年
第1回全国彫刻コンクール
応募展
毎日彫刻奨励賞



76 アルワイン・ニコライの陽-〈眩驚〉
田代 隆生
1988年
宇部市野外彫刻美術館
認定25周年記念事業



77 残像-風II
土谷 武
1979年
第8回現代日本彫刻展